

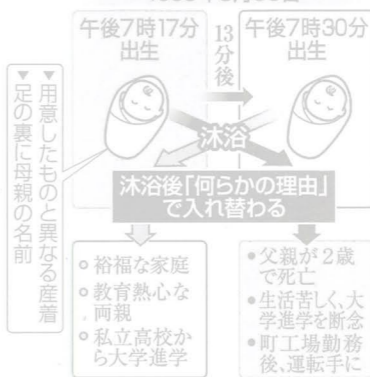
「生まれた日に戻して」

本当の両親は他界

新生児取り違い 男性会見

「生まれた日に時間を戻しても
らいたい。本当の両親に育てて
もらいたかった。60年前に病院のミ
スで別の赤ちゃんを取り違えられ
たことが裁判などで明らかになっ
た東京都の男性(60)が27日、都内
で記者会見し、別人と入れ替わっ
た人生に複雑な思いをにじませた。

60年前の新生児取り違いの状況
1953年3月30日



取り違えがあったと知っ
た直後は「こんなことが世
の中にあるのか」と事実を
受け入れられなかったとい
う。本当の両親はすでに他
界しており、「生きている
うちに会いたかった。写真
を見て涙がこみあげてき
た」と話す。女手一つで育
ててくれた「母親」には「貧
乏だったが、できる限りの
ことをしてくれた。感謝し
ている」と語った。

1953年3月30日、東
京都墨田区の病院で2人の
男の子が産声を上げた。出
産時刻の差はわずか13分。
分娩室で数人の助産師らが
沐浴させたり、身長や体重
を測ったりした。足の裏に
は、それぞれ違う母親の名
前が記された。

手元に戻ってきた赤ちゃ
んを見て母親の1人は「用
意した産着と違う」と気に
なっていた。だが取り違えを疑
う人は誰もいなかった。男
性の運命はこのとき大きく
変わった。

育った家は楽な生活では
なかった。父親は2歳の時
に亡くなり、母親が生活保
護を受けながら3人兄弟を
育てた。6畳のアパートで
の4人暮らし。同級生の家
庭にはあったテレビなどの
家電製品はなかった。

兄2人は中学卒業後すぐ
に働き、男性も家計を助け
るために町工場に就職し
た。だが「進学したい」と
の思いは強く、自分で学費
を工面しながら定時制の工
業高校へ。大学進学はあき
らめ、配送トラックの運転
手として働いてきた。

一方、本当の両親は教育
熱心で、家庭は経済的にゆ
とりがあった。4人の子ど
も全員が私立高校から大学
に進み、弟3人は大手企業
に就職した。

取り違えが判明したのは
2009年。今回とは別の
裁判の中で実施されたDNA
鑑定で、本当の弟3人と
「兄」との血縁関係が否定
された。その後、実の弟ら
が病院に残った資料を調
べ、血のつながった兄であ
る男性を捜し出し、今年6
月、戸籍も本当の両親の長
男に変更された。

26日の東京地裁判決は病
院側に3800万円の賠償
を命じ「真実の両親との交
流を永遠に断られた衝撃と
喪失感に償いきれない」と
無念さをおもった。

男性は記者会見で自分と
取り違えられた男性につい
ては「同じ犠牲者。憎んで
はいない」と思いやった。
最近実の弟の家を訪ねて
酒を飲む。「長い時間はあ
ったけど、弟とはうまくや
って行けそうな気がする」と
表情をゆるませた。

香川大がハワイの 日本人の健康管理

香川大と福島県立医科大が協力
し、国立天文台ハワイ観測所(有
本信雄所長)に勤務する日本人職
員の健康管理業務を始める。香川
県などが開発した「かがわ遠隔医
療ネットワーク(K-MIX)」
を使って血圧などのデータを管理
し、香川大医学部付属病院の医師
が相談に応じる。12月から試験運
用し、3月末をめどに本格運用に

国立天文台職員

移行する。
同観測所は、ハワイ島のマウナ
ケア山頂にある「すばる望遠鏡」
と「ヒロ山麓」の両拠点で構成。
マウナケア山頂は標高約4200
mで空気が薄く、夜間に仕事をす
る職員も多い上、言葉の違いから
体調不良を医師に訴えづらい人も
いる。香川大瀬戸内圏研究センタ
ーの原重宏特任教授が有本所長か
ら相談を受け、遠隔医療の推進に
取り組む福島県立医科大と共同で
実施することになった。

県の遠隔医療システム活用

K-MIX付属のテレビ会議シ
ステムを使って医師との会話もでき
る。原特任教授は「世界中で働く
日本企業の職員の健康管理に、K
MIXを役立ててもらおうとす
けになれば」と話している。

亀岡暴走事故遺族が提訴

少年ら11人に1億請求

京都地裁

京都府亀岡市で昨年4月
に10人が死傷した集団登校
事故で、亡くなった小学3
年横山奈緒さん(当時8)
の両親らが27日、車を運
転していた無職の少年(19)
に有罪確定しと父親ら計11
人に慰謝料など計約1億6

00万円の損害賠償を求
め、京都地裁に提訴した。
訴えられたのはほかに、
車の所有者(20)と同乗者と
その親族ら。
訴状で、「少年は夜遊び
による寝不足で、直ちに運
転を中止すべきだったのに

鳥取・児童手当返還訴訟
県に13万円の
支払いを命令
広島高裁支部
預金口座に振り込まれた
児童手当13万円を鳥取県が
差し押さえ、滞納していた



四国ロースクール 研究科長に柴田氏



香川大
学院香川大
・愛媛大連
合法務研究
科(四国ロ
ースクール)は27日に開い
た教授会で、新井信之研究
科長(56)の後任に柴田潤子
教授(46)を写真を選出し
た。任期は12月1日から2
年間。